

しずおか食の安全推進関連事業(平成15年度主要事業)

676,088 千円
予算(356,683 千円)

消費者の信頼確保

167,240 千円

主要事業

1 意見反映の推進

(新) リスクコミュニケーションに関する事業費(健康福祉部食品衛生室:1,800 千円)

- ・消費者の意見を施策に反映するため、消費者等とリスクに関する情報・意見を相互に交換する場として、意見交換会等を開催する。

2 食品の安全に関する情報提供の推進

漁場環境保全事業費(農業水産部水産振興室:2,748 千円)

- ・漁場環境の監視や貝毒に関する調査、情報の収集・伝達を行う。

3 食品の安全に関する教育活動

(新) 朝から元気っ子育成事業費(健康福祉部健康増進室:4,000 千円)

- ・正しい食習慣を身につけるため、地域における支援体制や環境整備とともに、普及啓発を行う。

(新) 教育活動に関する事業費(健康福祉部食品衛生室:1,000 千円)

- ・食品の安全に関する正しい知識を養うための食育活動を推進する。対象:中学校(30校程度)

4 食品表示の適正化の推進

食品表示適正化総合対策事業費(生活・文化部県民生活室:6,315 千円)

- ・「食品表示ウオッチャー」を県下全市町村に配置し、食品表示に関する日常監視を行う。また、食品表示義務者に対し、研修会・説明会を開催する。

(新) 食品表示緊急指導事業費(生活・文化部県民生活室:13,555 千円)

- ・食品表示制度の一層の定着を図るため、東部・中部・西部県行政センターに食品表示巡回点検員を各2人配置し、県内食品小売店の巡回点検を行う。

(新) 緑茶適正表示徹底事業費(農業水産部お茶室:1,300 千円)

- ・緑茶の適正表示を徹底するため、県内茶業者に対して啓発、指導を行う。

5 県産食品の安全確保のための施策

きのご類等消費・流通促進事業費(環境森林部林業振興室:858 千円)

- ・生産技術の向上等を図るため、各種研修会等を開催する。

しずおか地産地消推進運動展開事業費

(農業水産部マーケティング室、みかん園芸室、こめ室、水産流通室:28,600 千円)

- ・顔の見える関係を基本とした県民参加による「しずおか地産地消運動」を展開し、県民の豊かな食生活を実現する。

持続的農業促進対策事業(農業水産部研究調整室:12,611 千円)

- ・農薬・化学肥料等の削減による持続的農業を推進する。

生産から流通・消費における食の安全確保

508,848 千円

主要事業

1 生産段階における指導の強化

(新) 農薬適正使用の取締・指導事業費(農業水産部研究調整室:6,500 千円)

- ・農薬の適正使用を図るため、農薬の販売、使用の取締、指導を徹底する。

牛海綿状脳症緊急対策事業費(農業水産部家畜衛生室:27,510 千円)

- ・牛海綿状脳症対策特別措置法に基づき、満24か月齢以上の死亡牛全頭のBSE検査を実施する。

2 **製造、加工、調理段階における監視指導の強化**

(新) 監視指導充実強化事業費 (健康福祉部食品衛生室：1,700 千円)

・生産・製造・加工段階における合同監視指導を行う。

牛海綿状脳症対策事業費 (健康福祉部食品衛生室：45,000 千円)

・食肉の安全確保を図るため、と畜場で処理する牛の全頭検査を実施する。

健康教育管理指導費 (教育委員会体育保健課：3,419 千円)

・学校給食における衛生管理を確保するため、研修会を開催する。

3 **流通段階における監視指導の強化**

(新) 監視指導充実強化事業費 (健康福祉部食品衛生室：1,700 千円)(再掲)

・流通段階における合同監視指導を行う。

4 **生産から流通段階でのトレーサビリティシステムの構築**

(新) 県内銘柄牛のシステム構築事業費助成 (農業水産部家畜衛生室：2,000 千円)

・牛肉のトレ・サビリティシステムに必要な家畜個体識別システムを活用し、飼料給与履歴等の付加価値情報を消費者に提供するシステムを構築する農協等に助成する。

(新) 食の生産情報開示促進事業費 (農業水産部マーケティング室：1,500 千円)

・流通段階において、青果物の生産情報開示モデルを構築する。

(新) 水産物漁獲流通情報開示促進事業費 (農業水産部水産流通室：2,500 千円)

・遠洋カツオ一本釣り漁業による刺身用冷凍カツオをモデルに取り上げ、漁獲・流通情報を消費者に的確に伝達する手法を調査検討する。

5 **試験検査体制の充実強化**

(新) 残留有害物質等検査事業費 (健康福祉部食品衛生室：10,000 千円)

・残留農薬、アレルギー物質等を検査する体制の充実を図る。

(新) 保健所等検査備品整備事業費 (健康福祉部食品衛生室：100,000 千円)

・食品の規格基準の見直しや機器の老朽化等に伴う検査機器の整備を行う。

6 **食品の安全に係る調査研究の実施**

(新) 環境衛生科学研究所試験研究事業費 (環境森林部環境衛生科学研究所：103 千円)

・有機農法や輸入の野菜・果物における細菌性食品媒介感染症病原体の汚染実態を調査し、リスク管理方法を検討、管理マニュアル等を作成する。(研究テーマとして申請中)

7 **自主管理の推進**

(新) 農薬検査体制整備事業費助成 (研究調整室：50,000 千円)

・農薬検査体制確立のため、農業団体が行うの検査機器整備費に対し助成する。

(新) 安全安心青果物推進事業費 (農業水産部みかん園芸室：10,600 千円)

・青果物の安全性を確認するための体制整備及び栽培履歴の作成推進等を行う事業に対して助成する。

地域食品衛生管理向上事業費 (健康福祉部食品衛生室：9,000 千円)

・地域食品の自主衛生管理の向上を図るため、HACCPに基づく食品衛生管理を地域に根ざした食品製造業者への導入を支援する。

8 **食の安全に係る関係機関との連携強化**

(新) 安全推進委員会運営事業費 (健康福祉部食品衛生室：500 千円)

・食に関する危機管理対応やしずおか食の安全推進のためのアクションプランの進行管理を行う。